

実施計画書 兼 事業説明書

【政策 4：産業・交流】

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち

【施策 4-1】 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

【施策 4-2】 既存企業や新規起業者への支援と、企業誘致を推進し、働く場を創出します

【施策 4-3】 協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

政策 4	地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
------	----------------------------

所 管	産業振興部
関 連	
関 連	

◆ミッション

- ・産業の活性化を図る。
- ・農業の生産性向上と農家の所得向上を支援する。
- ・企業・事業者の競争力強化を支援する。
- ・企業誘致と雇用の場を確保する。
- ・自然や歴史・文化を活かし、観光の振興と移住定住を促進する。

◆方 針

- ◎6次産業化と農・食のブランド化等により所得の向上を図る。
歴史・文化を活かした小諸の農のブランド化や6次産業化等による農産物の高付加価値化を推進すると共に、生産性向上のための農地の集積、基盤整備を進め農家所得の向上を図ることにより、魅力ある農業となることで、新規就農者を増やす。
- ◎既存企業・事業者への支援と起業の支援、企業誘致を図る。
生産性の向上や経営・資金面での企業等支援を行うとともに、起業にチャレンジする者の育成・支援を積極的に行う。また、首都圏から近く、自然災害が少ないという特性を活かしつつ、用地取得の助成等による企業誘致を推進する。
- ◎こもろ観光局と連携し、観光による地域づくりを進め、交流人口の増加を図る。
これまでの観光の楽しみ方に加え、訪れた地で自らが体験することや地域の人々との交流を楽しむ着地型観光が増えていく。小諸市でしか出来ないことや、地域の魅力を掘り起し、小諸市全体で来訪者を受け入れ、インバウンドも含めた交流人口の増加を目指す。
- ◎空き家バンクや宅地開発支援により移住・定住者の増加を図る。
移住者の住宅確保を支援するため空き家バンクを充実するとともに、シティプロモーションや移住体験ツアーなど実施し、小諸の魅力を伝える。また、民間による宅地開発が進むよう、誘導的な社会資本整備を進める。

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

- 「小諸アグリシフトプロジェクト」による小諸の農のブランド化に向けた取り組みとともに、佐久浅間農業協同組合と取り交わした「農業と農村の振興に関する包括連携協定」に基づく「攻めの農業」推進プロジェクトの具現化に向けた取り組みを進める。
- 小諸市森林整備計画に基づいた事業の実施及び、野生鳥獣商品化施設の安定的で効率的な運営に向けた取り組みを進める。
- 積極的な企業誘致や既存企業への支援を進め、雇用の場の確保、拡大を図るとともに、商工会議所と連携した新規起業家への支援の取り組みを進める
- 懐古園の魅力アップのための再整備を進めるとともに、懐古園の今後の運営方針について研究を進める。

◆今後の取り組みのうち令和2年度重点方針と目標

- 「小諸アグリシフトプロジェクト」で掲げる3つのアクション(元気な命をつなぐ・農家の想いをつなぐ・農が持つ力をつなぐ)について、具体的な取り組みの発信を進め、小諸の農のブランド力の強化を進める。
- 野生鳥獣商品化施設の安定的で効率的な運営を図り、今後の運営形態についての研究を進める。
- 小諸市の実情に合った効果的な企業誘致を積極的に進める。
- 地方創生推進交付金を活用した懐古園(動物園)の再整備を着実に進めるとともに、更なる懐古園の魅力アップの方策の検討を観光局と連携して進める。

政策 4	地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
施策 4-1	農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

所 管	農林課
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

◆現状と課題

農業は小諸市の基幹産業であるが、ほ場の傾斜がきつく、面積も小規模な中山間地という立地条件に恵まれていない状況もあり、農家数の減少、農業従事者の高齢化、後継者・担い手不足、遊休荒廃地の増大などが問題となっている。担い手を育てるためには、農業大学校との連携強化が効果的であり、今後の連携強化の取り組みが必要である。また、生産物を「どう売るか」ということについて、消費者の目線に立った農業経営を行うとともに、商店街との連携等にも取り組んでいく必要がある。

◆方針

目的
農業が儲かる産業となり夢が持てるようにならないと、後継者や新規参入者等の担い手は育たない。担い手の農業研修については農業大学校と十分な連携を図るとともに、農産物の付加価値を高めるブランド化や6次産業化などを推進し、生産するだけでなく「どう売るか」という商業的な視点も十分に取り入れながら儲かる農業をめざす。また、既に生産物の販路が確立された地区においては、農業の生産性をさらに向上させ、儲かり続ける農業をめざす。

◆今後の取り組みのうち令和2年度重点方針と目標

- 小諸の農産物のブランド化を推進する。（“小諸の土”産の全国発信、みつおか果樹、良食味米等）
- 農業用施設の適正な維持管理の推進。○耕作放棄地の解消と農地利用最適化の推進。
- 農作物被害軽減のための野生鳥獣対策の継続と、野生鳥獣商品化施設の安定経営を図る。

◆目標

・目標の計画と達成状況

計 画
①農地・農道・水路等の基盤整備が進み、農地が保全され、効率的な農業ができていく状態。 ②農地の集積が進み、耕作放棄地が増えない状態。 ③農産物等における「小諸の農」のブランドが確立された状態。 ④6次産業化に取り組む農業者が大勢いて、ビジネスとして成り立っている状態。 ⑤森林が整備され、野生鳥獣による農業被害が増えていかない状態。
設定理由
①基盤整備がされ、生産性が向上した農業でなければ、後継者や新規参入者等の担い手が増えないから。 ②耕作放棄地とならずに農地が集積され規模拡大につながれば、生産性が向上するから。 ③ブランドが確立されれば、農作物の収益率が上がるから。 ④ビジネスとして成り立てば、担い手が増えるから。 ⑤農業被害が増加すると営農意欲が減退してしまうから。

◆成果指標(アウトカム)
・目標の計画と達成状況

指標名	農地所有適格化法人・農業生産組織数						
設定理由	農産物価格の競争力を高めるために必要となる、生産コスト削減のためには、法人化等による経営規模拡大や省力化が必要であるから。						
算式						単位	数
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	14	計画	18	20	22	24	
		実績	18	16			
指標名	耕作放棄地の解消面積						
設定理由	営農意欲のある人により、耕作放棄地が農地として再生されれば、農地の集積につながり、生産性も向上するから。						
算式						単位	ha
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	25	計画	31	34	37	39	
		実績	31	35			
指標名							
設定理由							
算式						単位	
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		計画					
		実績					

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

①農業施設の適正な維持管理を行うとともに、防災重点ため池のハザードマップ作成等、防災・減災に取り組む。②人・農地プランの実質化を進め、中間管理事業の活用による利用集積の推進と耕作放棄地の解消に取り組む。③小諸アグリシフトプロジェクトの推進と、JAと連携したブロックリーの産地形成を目指す。④小諸の農のブランド化を推進するため、「米食味分析鑑定コンクール国際大会」の開催へ向け実行委員会を組織し取り組む。⑤森林環境譲与税を活用した森林整備へ向け意識調査の準備を進める。また、野生鳥獣商品化施設の運営改善へ向けて取り組む。

◆個別計画

農業振興地域整備計画／農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想／森林整備計画

◆特記事項

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
農業委員会運営費		継続	13			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・1農業委員会費		農林課	1:無			
事業概要	【運営費】 農地法等の法令業務の執行等、農業委員会活動にかかる運営費					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		17,077 千円	16,786 千円	16,786 千円	
	特定財源	国・県支出金	5,372 千円	6,000 千円	6,000 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	40 千円	560 千円	560 千円	
一般財源		11,665 千円	10,226 千円	10,226 千円		
目的	農地法等の法令業務の適正な執行、優良農地の確保及び農業振興					
令和2年度の目標						
農地法等の法令業務の適正な執行及び優良農地の確保を行う。						
活動指標	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	農業委員会の開催数		回	12	12	12
	農業者との話し合い		回	7	7	7
特記事項	第23期農業委員会の任期は令和2年7月19日まで					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
機構集積支援事業		継続	5			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・1農業委員会費		農林課	1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 農地の利用状況調査をもとに、耕作放棄地の所有者等に利用意向調査を行う。 農地集積推進員を設置し、利用意向調査の結果をもとに農地の利用関係の調整を行う。 					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		6,068 千円	5,686 千円	5,686 千円	
	特定財源	国・県支出金	2,670 千円	2,670 千円	2,670 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		3,398 千円	3,016 千円	3,016 千円		
目的	優良農地の確保及び食糧自給率の向上を図るため、耕作可能農地の確保を行う。 農地の有効利用を図るため、担い手への農地の集積を図る。					
令和2年度の目標						
農業委員、農地利用最適化推進委員、農地中間管理機構が連携し、農地を担い手へ集積させ農地利用の最適化を図る。 利用状況調査に基づき、遊休農地の解消に至らない場合については農地法に基づく勧告を適切に実施する。 農地の有効活用を促進するため、耕作放棄地対策事業(市単独事業)を実施する。						
活動指標	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	農地調査面積		ha	3,500	3,500	3,500
特記事項	耕作放棄地所有者等の利用意向調査		件	300	300	300

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
農業振興事業		継続	8			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課	1:無			
事業概要	【運営費】					
	<ul style="list-style-type: none"> ・農業生産の拡大や各作物の振興を図ることを目的に、農業者や各種団体等への負担金、補助金、交付金を支出 ・農林課所管の行政財産(小諸大橋記念公園、みまき大池及びみまき大池周辺市有地)の適切な維持及び管理 ・市民農園貸付により、非農家の家庭菜園ニーズに応える市民農園の運営及び管理 					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		15,370 千円	14,557 千円	14,557 千円	
	特定財源	国・県支出金	5,299 千円	4,000 千円	4,000 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	360 千円	360 千円	360 千円	
一般財源		9,711 千円	10,197 千円	10,197 千円		
目的	農業振興に寄与する各種団体への補助金の交付により、農業者の経営安定と農業構造の改善を図り、もって、農業の活性化を推進する。					
令和2年度の目標						
<ul style="list-style-type: none"> ・直面する課題等を分析し、負担金、補助金、交付金等が効果的、効率的に施行できるよう関係団体等との協議を継続的に行う。 ・農家の経営安定、構造改善につながるよう適正に執行する。(継続) 						
活動指標	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	水稲作付目安値状況(100%以下)		%	100	100	100
特記事項						

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
畜産振興事業		継続	16			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課	1:無			
事業概要	安全安心な畜産物の生産供給を図るために、小諸市家畜自衛防疫協会を組織し、関係機関と連携し生産者が行う自衛防疫活動支援等を推進する。					
	<ul style="list-style-type: none"> ・各種予防注射・消毒等の推進 ・畜産衛生広報の推進等 					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		2,208 千円	1,700 千円	1,800 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	804 千円	724 千円	855 千円	
一般財源		1,404 千円	976 千円	945 千円		
目的	生産者が行う予防注射や消毒などの自営防疫活動を支援することにより、安全安心な畜産物の生産供給及び、畜産業の活性化、農業者の所得の向上を図る。					
令和2年度の目標						
<ul style="list-style-type: none"> ・伝染病の病気発生等の危機管理を徹底するとともに、関係する情報を適時に発信する。 ・TPP等の情勢や、国の新規制度等を迅速に把握し、農家に的確な指導をする。 						
活動指標	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	予防接種・検査の実施率		%	100	100	100
特記事項						

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
農村資源活用交流施設運営事業		継続	9		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課	2:有		
事業概要	農村資源活用交流施設「あぐりの湯こもろ」の適切な管理 ・交流人口を確保し地域農産物の販路拡大や地産地消を推進する ・体験農園等農村資源を活用した都市と農村の体験交流の推進 ・施設管理者としての適切な維持管理の推進				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	11,417 千円	10,000 千円	10,000 千円	
	特定財源				
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	0 千円	0 千円	0 千円	
	一般財源	11,417 千円	10,000 千円	10,000 千円	
目的	あぐりの湯こもろの利用客を確保し、直売所やレストラン等による地産地消を推進することにより、地域雇用の拡大と6次産業化の推進による地元農業者の所得増加を図るとともに、集客機能を活用して小諸の農産物を中心に情報の発信を行い知名度等の向上を図る。				
令和2年度の目標					
・農産物等の情報発信拠点としての品揃え等の充実を図る。 ・次期指定管理者の選定に向けて、内容等の検討を行い必要に応じて改善を図る。					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	あぐりの湯こもろ 入浴者数	人	280,000	280,000	280,000
特記事項					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
中山間地域等直接支払事業		継続	13		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課	1:無		
事業概要	中山間地域における農業生産条件の不利による耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能の確保を図るため、農業生産条件の不利を補正することを目的に、国が維持管理など共同作業の推進に要する経費を交付金として支出する中山間地域等直接支払事業の推進 ・交付金の交付事務 ・協定集落(交付団体)の活動の管理 ・集落営農組織等の育成				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	64,731 千円	60,600 千円	60,600 千円	
	特定財源				
	国・県支出金	47,662 千円	44,316 千円	44,316 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	0 千円	0 千円	0 千円	
	一般財源	17,069 千円	16,284 千円	16,284 千円	
目的	中山間地域では、農業生産条件の不利に加え、農業者の高齢化・担い手不足が課題となっており、事業を行うことにより耕作放棄地の発生が抑制されるとともに、共同活動による地域の活性化並びに農村景観・国土保全に寄与する。				
令和2年度の目標					
・地区協定の維持・確保 ・組織的な営農活動の推進 ・第5期対策の適切な実施					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	集落協定面積	ha	300	300	300
特記事項					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
農業人材育成事業		継続	4		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課	2:有		
事業概要	小諸市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想等に基づき、農業の担い手を確保し、持続的な農業生産と農業農村の振興を推進 ・認定農業者の確保と営農支援 ・新規就農者の確保と就農支援 ・持続可能な農業展開に向けた総合的な農業・農村振興の推進				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	8,910 千円	12,000 千円	12,000 千円	
	特定財源 国・県支出金	8,250 千円	11,250 千円	11,250 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源	660 千円	750 千円	750 千円		
目的	夢の持てる農業の実現に向け、担い手の確保・育成や新規就農者の確保を進めるとともに、持続可能な農業生産のための仕組みづくりの関係機関等による農業者支援を推進する。				
令和2年度の目標					
【担い手確保】地域農業の担い手である認定農業者及び新規就農者の増加 【経営体育成支援事業】意欲ある経営体が規模の拡大や経営の多角化を図るために、農業機械等の整備を支援する。 【女性活動】女性でも収入の得やすい作物栽培を学ぶ機会を造る。農村女性活動が活発化するように支援する。					
活動指標 特記事項	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	農業生産法人及び農業生産組織(集落営農等)数	組織	19	19	20
	新規就農者(農業者子弟を含む)数	人	3	3	3
活動指標修正:理由 計画策定時のデータを精査し、件数が減少したため					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
農産物ブランド化事業		継続	1		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課	1:無		
事業概要	小諸市農業のファンを増やす＝小諸農業のブランド化を推進する。 「ワイン(ぶどう栽培)」「そば」等個別の農産物の差別化＝農産物のブランド商品化することで、販売向上と観光資源化を図るとともにワイン醸造所の立地でしごとの創出を図る。				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	19,885 千円	30,000 千円	15,000 千円	
	特定財源 国・県支出金	6,257 千円	8,000 千円	3,000 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源	13,628 千円	22,000 千円	12,000 千円		
目的	農家の収入(販売額)を増加させるため、特長的な農産物の振興や小諸市農業の地域ブランド化を図り、農業所得の向上と農業経営の安定化及び農村地域の活性化を目指す。				
令和2年度の目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・小諸市農業の地域ブランド化(＝ファンづくり)を推進する。 ・農産物の販路拡大や6次産業化の推進による高付加価値化を図り、個別農産物のブランド商品化を推進する。 ・個別産品(ブランド産品)の生産確保を図る。 ・そばの生産支援と加工販売を含めたそば振興との連携・連動不足を観光局等との連携を強化し改善を図る。 					
活動指標 特記事項	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	小諸の農のブランド(商品)化推進組織数	組織	2	2	2
	市内ワイナリー数	件	2	2	2
令和元年度予算から6次産業化の取組みが、ブランド化の取組みに重複する部分も多いことから、農産物ブランド化事業(当事業)へ統合					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
市単土地改良事業		継続	3			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課	1:無			
事業概要	小諸市が事業主体となり、土地改良事業等分担金徴収条例に基づく分担金等を徴収して、農業生産基盤である、農道、用排水施設、基幹水利施設、暗渠排水、畑地かんがい、ため池、農地等の整備を行う。					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		41,550 千円	20,000 千円	20,000 千円	
	特定財源	国・県支出金	22,000 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		19,550 千円	20,000 千円	20,000 千円		
目的	農業の生産性向上及び、農業構造(農地耕作条件)の改善を図るために必要な農業生産基盤の整備を行う。					
令和2年度の目標						
各区、農業団体からの事業要望について現地調査等を行い、農業の生産性向上及び、農業構造(農地耕作条件)の改善に効果のある整備を行う。						
活動指標 特記事項	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	農作業道整備延長		m	200	200	200
	用水路整備延長		m	155	155	155

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
土地改良区等補助金交付事業		継続	19			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課	1:無			
事業概要	土地改良区等への事務的経費支援					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		12,765 千円	11,137 千円	11,137 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		12,765 千円	11,137 千円	11,137 千円		
目的	土地改良区等の安定的・効率的な運営の確保のため。					
令和2年度の目標						
諸団体の定款による経費賦課金及び、総会の議決に基づく経常賦課金並びに、維持管理適正化計画に基づく負担金について適正な予算執行を図る。						
活動指標 特記事項	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	小諸市土地改良連合会への補助金額		千円	5,985	5,985	5,985
	千ヶ滝湯川土地改良区への補助金額		千円	2,332	2,332	2,332

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
農地保全協働事業		継続	6			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課	1:無			
事業概要	農業農村振興対策事業補助金交付要綱等に基づき、農業者等が自ら農業の生産性向上及び、農業構造(農地耕作条件)の改善を図るために必要な農業生産基盤の整備に取り組むことに対し支援を行う。					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		11,624 千円	12,000 千円	12,000 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		11,624 千円	12,000 千円	12,000 千円		
目的	地域の特性に応じた農業生産活動に係る支援を行うことにより、地域資源の適切な保全管理の推進と効果的な農業基盤整備及び協働活動という構造改革を後押しするものである。					
令和2年度の目標						
各区、農業団体からの申請に基づき、適切な予算執行を図る。						
活動指標	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	原材料支給実施箇所		件	55	55	55
	機械借上げ実施箇所		件	8	8	8
特記事項						

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
多面的機能支払交付金事業		継続	14			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課	1:無			
事業概要	農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動や営農の継続等に対する支援を行う。 農地維持支払として、地域資源の基礎的保全活動、多面的機能を支える共同活動の支援。 資源向上支払として、地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動を支援します。					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		13,572 千円	13,572 千円	13,572 千円	
	特定財源	国・県支出金	10,178 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		3,394 千円	13,572 千円	13,572 千円		
目的	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進することにより、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されるようにする。					
令和2年度の目標						
個別活動計画に基づく適切な予算執行を図る						
活動指標	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	田における活動面積		ha	90	90	90
	畑における活動面積		ha	165	165	165
特記事項						

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
林業振興事業		継続	20		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課	1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 林業振興のため必要な事業を各種団体へ委託し活性化、又は被害防除を行う。 林地台帳管理システムの精度向上を図り、森林所有者に公表を行う。 				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	5,861 千円	4,000 千円	4,000 千円	
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	0 千円	0 千円	0 千円	
	一般財源	5,861 千円	4,000 千円	4,000 千円	
目的	<ul style="list-style-type: none"> 林地台帳管理システムの整備 深沢施設の適正な維持管理 				
令和2年度の目標					
<ul style="list-style-type: none"> 林地台帳管理システムの精度向上を図り、森林所有者に公表を行う。 深沢管理施設の適切な維持管理を推進する。 					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	深沢管理施設のパトロール回数	回	4	4	4
特記事項	平成28年度の森林法改正に伴い、森林所有者の情報を林地台帳として整備し公表する制度が創設されたことを受け、林地台帳管理システムの構築を行い、公表に向けた森林所有者情報等の精度向上を行う必要がある。				

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
治山林道施設維持管理事業		継続	18		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課	1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 林道の維持管理事業 林道布引線 延長2.4km 林道浅間線 延長4.2km 				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	3,528 千円	3,500 千円	3,500 千円	
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	0 千円	0 千円	0 千円	
	一般財源	3,528 千円	3,500 千円	3,500 千円	
目的	林業者の森林整備を推進するために必要となる林道の適切な維持管理を行う				
令和2年度の目標					
林道の機能維持及び適正管理と美観保全					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	林道のパトロール回数	回	12	12	12
特記事項					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
松くい虫対策事業		継続	11		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課	1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 松くい虫被害木の分布状況を調査し、経年変化を把握する。 松くい虫被害を受けた枯損木の倒壊による二次被害を予防するため、伐採処理に係る委託経費を補助する。 				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	4,000 千円	4,500 千円	4,500 千円	
	特定財源 国・県支出金	1,200 千円	1,200 千円	1,200 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	0 千円	0 千円	0 千円	
	一般財源	2,800 千円	3,300 千円	3,300 千円	
目的	荒廃地に根付き、土壌流出を防ぎながら景観形成にも貢献する赤松林を守るため、また被害拡散防止のため松くい虫被害減少を目指す。松くい虫被害木の倒木による二次被害を予防するため、伐採処理委託費用を補助することで、枯損木の処理を促す。				
令和2年度の目標					
<ul style="list-style-type: none"> 被害調査結果に基づき、被害木被害地域の把握を行う。 松くい虫等による枯損木処理への補助金を交付することによって、処理を進め二次被害を防止する。 					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	松くい虫被害木処理本数	本	240	260	280
特記事項	平成30年度から活動指標の指標名を、地区保全森林面積から、松くい虫被害木処理本数に変更。				

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
野生鳥獣保護・管理事業		継続	17		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課	1:無		
事業概要	野生鳥獣対策実施隊による野生鳥獣の適正な捕獲及び被害防止対策の実施。				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	24,311 千円	22,000 千円	22,000 千円	
	特定財源 国・県支出金	2,464 千円	2,500 千円	2,500 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	3,175 千円	3,000 千円	3,000 千円	
	一般財源	18,672 千円	16,500 千円	16,500 千円	
目的	野生鳥獣による人的被害・農林水産業被害等を軽減することを主たる目的としつつ、生物多様性保全・景観保全の観点から科学的なマネジメントを行うとともに、市民の野生鳥獣への意識向上を図る。				
令和2年度の目標					
鳥獣被害防止計画に基づく対象鳥獣の捕獲計画数200頭+保護区内捕獲頭数100頭					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	ニホンジカ捕獲頭数	頭	320	330	340
	有害鳥獣による農業被害額	千円	2,200	2,100	2,000
特記事項					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
森林(もり)の里親事業		継続	15			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課	1:無			
事業概要	長野県が推進する森林の里親促進事業により、環境保全活動に熱心に取り組む企業と共に協働の森づくりを行う森林の里親契約を締結し、企業支援による協働の森づくりを行う。					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		500 千円	500 千円	500 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	500 千円	500 千円	500 千円	
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円		
目的	森林をキッカケとした企業との様々な交流から、当市のシティプロモーションを進め、農林商工観光を含めた経済振興へと発展させる。					
令和2年度の目標						
<ul style="list-style-type: none"> ・森林の里親企業と協働し森林整備を進めながら、様々な交流活動へと発展させる。 ・活動計画及び寄附金による森林整備計画を具体化し提案することで、里親企業との信頼関係の強化を図る。 						
活動指標	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	森林整備体験学習の実施回数		回	6	6	6
特記事項						

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
森林整備促進事業		継続	7			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課	1:無			
事業概要	森林の多面的な機能を発揮させ持続可能な社会を実現するため、森林を取り巻く環境整備(間伐・除伐・下刈り等)を促進させるとともに、森林環境譲与税を活用した事業を推進することで、森林の循環サイクルを推進していく。					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		3,585 千円	5,200 千円	5,200 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	716 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		2,869 千円	5,200 千円	5,200 千円		
目的	森林の持つ多面的機能(生物多様性や水資源の保全、土砂災害を防止する等)の発揮と、森林の循環サイクルの促進					
令和2年度の目標						
<ul style="list-style-type: none"> ・森林環境譲与税を活用した事業内容を検討し、効率的な森林整備に向けて関係団体と調整を行う。 ・森林環境譲与税を活用した新たな森林管理システムを構築し、森林所有者に意向調査を行う。 						
活動指標	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	森林環境譲与税を活用した森林整備面積		ha	4	5	5
特記事項						

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
平成28年発生御影用水災害復旧事業		継続	10		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・11災害復旧費・1農林水産施設災害復旧費・1農地農業用施設災害復旧費		農林課	1:無		
事業概要	平成28年11月9日発生、御影用水の越流に起因した土砂災害の復旧 (法面復旧工事 L=30m)				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	500 千円	0 千円	0 千円	
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源	500 千円	0 千円	0 千円		
目的	農業生産の維持と農業経営の安定を図るため、農業用施設の早期復旧を行う。				
令和2年度の目標					
適切な予算執行により早期復旧を図る。					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	工事の復旧率	%	100	0	0
特記事項					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
施設運営事業		継続	2		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
小諸市野生鳥獣商品化施設運営事業特別会計・1施設費・1施設費・1施設費		農林課	1:無		
事業概要	駆除したシカを有効活用しオリジナルの製品化を行う。 ・シカ肉を用いたペットフードとして、精肉及び加工商品の販売。 ・シカ皮及び角等を用いた商品開発。 ・施設の安定的な経営のため、商品等の原料となるニホンジカの安定供給の仕組みを確立する。				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	25,765 千円	25,000 千円	25,000 千円	
	特定財源 国・県支出金	600 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	25,087 千円	25,000 千円	25,000 千円	
一般財源	78 千円	0 千円	0 千円		
目的	農作物等に被害を及ぼす有害鳥獣(シカ)の駆除個体を有効活用し、ペットフードへと加工し商品化するためのシステム作りの構築、近隣自治体との広域的な連携の構築、さらには解体及び加工の為の人材を確保し雇用の創出を図る。				
令和2年度の目標					
・令和3年度を目標に、一部業務委託等に向けた準備を行う。 ・加工製品の専門知識を有する者による販路拡大及び新製品の開発を行う。 ・原料となるニホンジカの安定供給を図る。					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	ニホンジカの加工个体数	頭	650	675	700
特記事項					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
高峰財産区事業		継続	-		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
高峰財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費		農林課	1:無		
事業概要	高峰財産区管理会による財産区の財産の管理と運用				
	投入指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	2,143 千円	2,000 千円	2,000 千円	
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	43 千円	40 千円	40 千円	
	一般財源	2,100 千円	1,960 千円	1,960 千円	
目的	財産区の財産又は公の財産の適切な管理等を行うため				
令和2年度の目標					
適切な維持管理を行う					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	財産区の財産(山林)の維持管理回数	回	2	2	2
特記事項					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
御牧ヶ原財産区事業		継続	-		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
御牧ヶ原財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費		農林課	1:無		
事業概要	御牧ヶ原財産区管理会による財産区財産の管理と運用				
	投入指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	14,633 千円	15,000 千円	15,000 千円	
特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	6,633 千円	6,600 千円	6,600 千円	
	一般財源	8,000 千円	8,400 千円	8,400 千円	
目的	財産区の財産又は公の財産の適切な管理等を行うため				
令和2年度の目標					
適切な維持管理を行う					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	財産区の財産(山林)の維持管理回数	回	3	3	3
特記事項					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
古牧財産区事業		継続	-		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
古牧財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費		農林課	1:無		
事業概要	古牧財産区管理会による財産区財産の管理と運用				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	1,494 千円	1,400 千円	1,400 千円	
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	94 千円	90 千円	90 千円	
	一般財源	1,400 千円	1,310 千円	1,310 千円	
目的	財産区の財産又は公の財産の適切な管理等を行うため				
令和2年度の目標					
適切な維持管理を行う					
活動指標 特記事項	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	財産区の財産(山林)の維持管理回数	回	3	3	3

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
滋野財産区事業		継続	-		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
小諸市滋野財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費		農林課	1:無		
事業概要	滋野財産区管理会による財産区財産の管理と運用				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	562 千円	500 千円	500 千円	
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	62 千円	60 千円	60 千円	
	一般財源	500 千円	440 千円	440 千円	
目的	財産区の財産又は公の財産の適切な管理等を行うため				
令和2年度の目標					
適切な維持管理を行う					
活動指標 特記事項	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	財産区の財産(山林)の維持管理回数	回	2	2	2

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
乗瀬地区市有地管理事業		継続	—		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
乗瀬地区市有地管理事業特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費		農林課	1:無		
事業概要	乗瀬区市有地管理委員会による所管財産の管理と運用				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	141 千円	140 千円	140 千円	
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	41 千円	0 千円	0 千円	
	一般財源	100 千円	140 千円	140 千円	
目的	管理委員会の所管財産又は公の財産の適切な管理等を行うため				
令和2年度の目標					
適切な維持管理を行う					
活動指標 特記事項	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	管理委員会の所管財産(山林)の維持管理回数	回	2	2	2

事務事業名				新規・継続
農地費運営費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費				農林課
投入指標			令和2年度	令和3年度
	年度別事業費		826 千円	850 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		826 千円	850 千円	
事務事業名				新規・継続
県営農業農村整備事業				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費				農林課
投入指標			令和2年度	令和3年度
	年度別事業費		16,563 千円	31,000 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	13,700 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		2,863 千円	31,000 千円	
事務事業名				新規・継続
農業用施設維持補修事業				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費				農林課
投入指標			令和2年度	令和3年度
	年度別事業費		10,000 千円	13,000 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	500 千円	0 千円
一般財源		9,500 千円	13,000 千円	
事務事業名				新規・継続
農業総務費運営費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・6農林水産業費・1農業費・2農業総務費				農林課
投入指標			令和2年度	令和3年度
	年度別事業費		2,571 千円	2,370 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		2,571 千円	2,370 千円	
事務事業名				新規・継続
農業総務費給与費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・6農林水産業費・1農業費・2農業総務費				農林課
投入指標			令和2年度	令和3年度
	年度別事業費		138,065 千円	130,135 千円
	特定財源	国・県支出金	9 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	550 千円	0 千円
一般財源		137,506 千円	130,135 千円	
事務事業名				新規・継続
令和元年発生農地農業用施設単独災害復旧事業				新規
会計・款・項・目				所管課
一般会計・11災害復旧費・1農林水産施設災害復旧費・1農地農業用施設災害復旧費				農林課
投入指標			令和2年度	令和3年度
	年度別事業費		63,740 千円	0 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	34,100 千円	0 千円
		その他	2,200 千円	0 千円
一般財源		27,440 千円	0 千円	

政策 4	地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
施策 4-2	既存企業や新規起業者への支援と、企業誘致を推進し、働く場を創出します

所 管	商工観光課
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

◆現状と課題

雇用を創出する企業の誘致を図りたいが、市や土地開発公社で提供できる用地がないため積極的な誘致をすることができない状況となっている。また、雇用については佐久地域の求人倍率は1倍を超えているが、企業と求職者とのミスマッチが起き、人材不足が深刻化している現状にある。働く場を確保するためには、企業立地と合わせ市外移転や廃業等による減少を防ぐための既存企業への支援の充実、また起業者となる人材の育成や経営を維持していくための知識を高めていく必要がある。

◆方針

目的
商工会議所など関係機関と連携しながら、既存企業や起業者への、経営や人材育成に対する支援、また企業立地の推進を図り雇用の場を確保するとともに、職業安定協会と連携した就職相談会、企業説明会の開催などにより企業と求職者とのマッチングを図り、人材を確保する。また、産学官や地域との連携により、地域に集積する技術や資源を活用した技術高度化や新たな産業の創出を支援することで、地域産業の活性化を図るとともに、工場等の用地確保に向けた企業立地計画を策定し、企業立地の推進を図る。

◆今後の取り組みのうち令和2年度重点方針と目標

- ・企業訪問や情報交換などにより、市内企業のニーズに合わせた的確な支援を行う。
- ・経済産業省及びJETROの支援による外国企業の誘致や、テレワークを進める企業の誘致など、本市の実情に合った効果的な企業誘致を積極的に進める。
- ・商工会議所と連携して新規起業者に対する支援の取組（創業塾・アワードなど）を進める。
- ・商店街の活性化や空き店舗活用などを地元商店街と協力して進め、効果的な支援を行う。

◆目標

- ・目標の計画と達成状況

計 画
①働ける職場がある状態。 ②起業する際に必要な支援が受けやすい状態。 ③安定した収入があり、安心して生活ができる状態。
設定理由
①働きたいと思った時に働ける職場があれば、安心して生活できるから。 ②必要な起業支援が受けられることで起業者が増え、雇用の場につながるから。 ③働く場があれば安定した収入が得られ、安心して生活することができるから。

◆成果指標(アウトカム)

・目標の計画と達成状況

指標名	企業立地数						
設定理由	企業数が増えることで働く場が確保できるから。						
算式						単位	件
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	2	計画	3	3	3	3	
		実績	4	3			
指標名	企業立地による雇用者数						
設定理由	雇用が増えることで、就職に結びつき、安定した生活がおくれるから。						
算式						単位	人
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	15	計画	16	16	16	16	
		実績	8	135			
指標名	市内での起業件数(小諸商工会議所チャレンジ起業相談室を利用した起業件数)						
設定理由	起業が増えれば地域経済の活性化や働く場の創出につながるから。						
算式						単位	件
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	20	計画	20	20	20	20	
		実績	13	21			

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

- ・引き続き積極的な企業誘致や既存企業への支援を進め、雇用の場の確保・拡大を図る。
- ・商工会議所と連携して新規起業家に対する支援の取組を進める。
- ・商店街の活性化や空き店舗活用などを地元商店街と協力して進め、有効な支援を行う。
- ・制度融資の充実などにより、中小企業や勤労者に対して有効な支援を行う。

◆個別計画

--

◆特記事項

--

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-2 既存企業や新規起業者への支援と、企業誘致を推進し、働く場を創出します

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
労働振興事業		継続	3			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・5労働費・1労働費・1労働諸費		商工観光課	1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用促進や就労支援のための就職相談会、事業所視察会等の実施 ・勤労者の福利増進のため生活資金融資制度の実施 ・勤労者の福利増進のための事業支援 					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		71,900 千円	71,920 千円	71,920 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	70,121 千円	70,000 千円	70,000 千円	
一般財源		1,779 千円	1,920 千円	1,920 千円		
目的	雇用の促進と勤労者の福利増進を図る。					
令和2年度の目標						
<ul style="list-style-type: none"> ・例年行っている小諸北佐久勤労者互助会への加入促進と加入者の福利厚生事業の更なる向上を目指す。 ・労政審議会の開催に加え、職業安定協会、佐久地域振興局等の関係機関と連携した子育て期の女性や若年者の雇用促進と就労支援に向けた取組みの周知を図る。 ・小諸市の企業を高校生に知ってもらうために、佐久地域の高校と連携し情報提供を図る。 						
活動指標	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	労政審議会の開催		回	1	1	1
特記事項	小諸北佐久勤労者互助会へ新規加入した市内事業所数		事業所	3	3	3
	<ul style="list-style-type: none"> ・小諸・北佐久勤労者互助会として、立科町、御代田町、軽井沢町の会員数の増加についても、各町の事務局担当課を通じて引き続き働きかけを行っていく。 					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-2 既存企業や新規起業者への支援と、企業誘致を推進し、働く場を創出します

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
商工業総合振興事業		継続	2			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課	1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所が行う事業に対する助成 ・商店会連合会への助成 ・空き店舗の活用促進 ・起業への支援 					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		26,831 千円	29,368 千円	29,368 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		26,831 千円	29,368 千円	29,368 千円		
目的	商工会議所が実施する経営指導、起業相談に助成を行い、商工業の振興を図る。 商店街の活性化により中心市街地の賑いを創出する。					
令和2年度の目標						
<ul style="list-style-type: none"> ・小諸市の商工業の振興や課題解決のため中小企業振興審議会を開催し、振興策について議論を進める。 ・チャレンジ起業相談室を通じ20件の起業を実現させる。 ・商店街が活性化されるような各種イベントや既存店舗の活性化を支援する。 ・チャレンジ起業相談室と連携し空き店舗等の活用を促進するとともに、創業塾と連携して、小諸で起業する夢がかなえられる取組みを実施し、起業の夢を実現させるために市内で起業できるよう支援する。 						
活動指標	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	中小企業振興審議会の開催		回	2	2	2
特記事項	チャレンジ起業相談室を通じた起業数		件	20	20	20

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-2 既存企業や新規起業者への支援と、企業誘致を推進し、働く場を創出します

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
制度融資事業		継続	4		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課	1:無		
事業概要	・中小企業者に対する制度融資の実施				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	518,013 千円	524,413 千円	524,413 千円	
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	502,500 千円	502,500 千円	502,500 千円	
一般財源	15,513 千円	21,913 千円	21,913 千円		
目的	融資あっせん及び融資保証料の補給を行い、中小企業者の経営安定を図る				
令和2年度の目標					
・中小企業にとって利用しやすく効果的な融資制度とするため、各金融機関の担当者の意見や経営相談員との連携を図る。また、次年度の融資制度について検討するために、年度末に融資あっせん委員会を開催する。					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	融資あっせん委員会の開催	回	1	1	1
特記事項	市制度融資実績				
		千円	300,000	300,000	300,000

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-2 既存企業や新規起業者への支援と、企業誘致を推進し、働く場を創出します

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
企業立地推進事業		継続	1		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課	2:有		
事業概要	・新規企業の誘致 ・既存企業の支援 ・産業団地に関すること				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	192,560 千円	111,060 千円	111,237 千円	
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	100,000 千円	0 千円	0 千円	
一般財源	92,560 千円	111,060 千円	111,237 千円		
目的	市民の生活基盤となる雇用の場の確保と商工業の振興・発展のため、企業の新規誘致及び既存企業の支援を行う。				
令和2年度の目標					
・企業訪問や関係機関との情報交換等により企業立地の情報収集を行う。 ・引き続き現実的で効率的な産業団地の確保に努めるとともに、民間の空土地を活用し効果的な企業誘致を進める。 ・経済産業省及びJETROの支援による「サポートプログラム」を活用し、外国企業も含めた企業誘致を行う。 ・市の遊休施設を活用してテレワークを推進する企業の誘致を図る。					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	企業支援助成金交付件数	件	50	50	50
特記事項	企業相談訪問件数				
		件	120	120	120
令和元年度から活動指標を「企業立地件数」から「企業相談訪問件数」に変更					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-2 既存企業や新規起業者への支援と、企業誘致を推進し、働く場を創出します

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
新型コロナウイルス関連緊急経済対策事業		新規	-		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課	1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け業況が悪化した中小企業者等の資金繰り支援。 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け収入が減少している飲食・宿泊事業者への事業継続支援。 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域経済の回復と市民生活の支援を図るためのプレミアム商品券の発行 				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	150,000 千円	6,400 千円	620 千円	
	特定財源 国・県支出金	90,300 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	20,000 千円	0 千円	0 千円	
一般財源	39,700 千円	0 千円	0 千円		
目的	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた中小企業者等のための資金繰り支援を行い経営の安定を図る。 緊急事態宣言等により休業等を余儀なくされた飲食・宿泊事業者へ助成等を行い事業継続を支援する。</p> <p>令和2年度の目標</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策資金の融資を実行した中小企業者等へ利子補給、保証料補給を行い、資金繰りの支援をする。 飲食・宿泊事業者への給付金や事業支援により、事業継続を支援する。 小諸市内の飲食店、宿泊施設、一般店舗で使用できるプレミアム商品券を発行して大きく落ち込んだ地域経済の回復と市民生活の支援を図る。</p>				
活動目標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	新型コロナウイルス対策資金の融資実行事業者	件	100	-	-
特記事項	新型コロナウイルス感染症の状況により支援策を検討していく				

事務事業名		新規・継続		
商工総務費給与費		継続		
会計・款・項・目		所管課		
一般会計・7商工費・1商工費・1商工総務費		商工観光課		
投入 指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	85,323 千円	86,739 千円	86,739 千円
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	1,026 千円	0 千円	0 千円
一般財源	84,297 千円	86,739 千円	862,739 千円	

政策 4	地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
施策 4-3	協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

所 管	商工観光課
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

◆現状と課題

小諸の持つ観光資源を活用し、また、その魅力を十分に活用することができていないため、観光客数も減少傾向となっているのが現状である。交流人口・移住人口の増加を図るためには、戦略的な情報発信や協働による観光地域づくりを進めるための仕組みづくり、また、その舵取り役となる組織づくり、人材育成が課題となっている。

◆方針

目的
小諸市観光地域づくりビジョンを基本に、こもろ観光局を中心とした協働によるシティプロモーションの推進によって、観光のブランド力と認知度を上げ、地域の活性化と移住・定住・交流人口の増加を図る。また、市内の観光資源をつなぎ、観光客が楽しく回遊できる動線づくりを進めるとともに、既にある資源を有効活用する仕組みを工夫し、魅力ある地域づくりにつなげていく。

◆今後の取り組みのうち令和2年度重点方針と目標

- ・推進交付金終了後のこもろ観光局の自立に向けて、推進体制や事業内容について観光局とともに見直し、検討を進める。
- ・旧脇本陣「桑屋」の指定管理者による円滑な運営と利用者増に努める。
- ・地方創生推進交付金による懐古園(動物園)再整備を着実に進めるとともに、市民や企業の参加、協力による運営や財源確保の取り組みを進める。
- ・ターゲットを絞ったイベント開催などにより、移住定住促進の取り組みを進める。

◆目標

・目標の計画と達成状況

計 画
①市民自らが小諸市の魅力を再認識し、誇りをもってその価値を発信するとともに、同じ思いをもって魅力ある地域づくりに取り組んでいる状態。 ②移住者・定住者が増え、新築住宅着工数が増えている状態。 ③観光資源を案内する分かりやすい看板や動線が整備されている状態。
設定理由
①広く地域住民が誇りをもって小諸の魅力を伝えることにより、観光客や移住者が増え、また、交流をすることで地域の活力が高まるから。 ②住宅着工数が増えることは、そこで暮らしたくなる魅力があることになるから。 ③案内が充実していることは、地域の魅力をより伝えることができる状態といえるから。

◆成果指標(アウトカム)

・目標の計画と達成状況

指標名	新築住宅着工数						
設定理由	新築住宅が増えることは、定住人口の増加、もしくは市外への流出を抑えていることになるから。						
算式						単位	件
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	130	計画	200	200	200	200	
		実績	129	142			
指標名	(仮想)交流人口						
設定理由	交流人口が増えていることは、地域の魅力が高まっていて移住・定住人口の増につながる状態であるから。(小諸市観光地域づくりビジョンめざそう値3)						
算式	小諸駅乗降者数+小諸IC利用台数(1台2人換算)+高速バス市内乗降者数					単位	人
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	5,020,000	計画	5,060,000	5,080,000	5,090,000	5,130,000	
		実績	5,284,823	5,295,163			
指標名	地域ブランド調査の魅力度全国順位						
設定理由	客観的に小諸市の魅力度を測ることのできる指標であるから。						
算式	民間調査機関によるインターネット調査で、全国1000市区町村(全792市と東京23区及び抜粋した185町村)中の順位。					単位	
目標値	計画策定時		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	201	計画	200以内	200以内	200以内	200以内	
		実績	190	229	185		

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

- ・引き続きこもろ観光局の自立促進を図るとともに、連携を強化して戦略的な観光宣伝・誘客事業を展開する。
- ・旧脇本陣「桑屋」の指定管理者のこもろ観光局と連携して、円滑な運営と利用者の増に努める。
- ・地方創生推進交付金による懐古園(動物園)再整備を着実に進め懐古園の魅力アップを図る。
- ・移住定住促進に向け移住相談会や移住ツアー等の開催のほか、空き家バンクの充実とSNSやメディアを活用した戦略的な情報発信に努める。

◆個別計画

観光地域づくりビジョン

◆特記事項

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
都市農村交流推進事業		継続	6		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課	1:無		
事業概要	中山間地域を中心に、都市住民が訪れて自然環境や農業体験、農村地域の文化に触れながら地域住民との交流を行う都市農村交流事業の推進 ・小諸市観光局と連携した農業体験・農家民泊等の推進 ・西小諸活性化施設「みはらし交流館」を拠点とした農業体験等の推進 ・あぐりの湯並びに周辺施設を活用した体験等の推進				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	910 千円	1,400 千円	1,400 千円	
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源	910 千円	1,400 千円	1,400 千円		
目的	都市部の住民ニーズに沿った自然・農業体験等の受け入れにより、小規模農家の所得向上や地域経済への波及、将来的にIターン等による移住を促進するためのきっかけとする。				
令和2年度の目標					
・インバウンドを含めた都市農村交流の推進を図るため、中山間地域を中心にこもろ観光局との連携を強める。					
活動指標 特記事項	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	教育旅行による都市農村交流受入団体数	団体	5	5	5

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
布引温泉管理事業		継続	8		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課	1:無		
事業概要	布引温泉源泉の維持管理				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	875 千円	874 千円	874 千円	
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	874 千円	874 千円	874 千円	
一般財源	1 千円	0 千円	0 千円		
目的	「日帰り温泉施設 あぐりの湯こもろ」及び「布引温泉こもろ」に安定的に送湯するため、維持管理を適切に行う。				
令和2年度の目標					
・定期的に源泉ポンプ4基の維持管理を行う。 ・安定した湧出量を確認し必要な送湯を行うため、月2回源泉の湧出量等の確認と適正な管理を行う。 ・法定検査ではないが、源泉の安全性を保つため年1回の自主的検査を行う。					
活動指標 特記事項	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	源泉の湧出量と温度の確認回数	回	24	24	24
	源泉の衛生検査の回数	回	1	1	1

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
まちなか活性化施設運営事業		継続	5			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課	1:無			
事業概要	駅前賑わいを創出している「市民ガーデン」と旧北国街道沿いのまちづくりに寄与している「ほんまち町屋館」「与良館」等の交流拠点施設を指定管理方式で管理運営する。					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		14,624 千円	14,624 千円	14,624 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		14,624 千円	14,624 千円	14,624 千円		
目的	交流人口の増加を図るため、各施設の特徴を活かした交流拠点となるように施設の運営を行う。					
令和2年度の目標						
・市民ガーデン、ほんまち町屋館、与良館の管理運営をする指定管理者が各施設の設置目的に沿った管理と各種講座及びイベント等が開催できるよう、指定管理者と連携を図り、維持管理に努める。						
活動指標 特記事項	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	市民ガーデンのレジ利用者の人数		人	21,680	22,000	22,330
	ほんまち町屋館のイベント・地域交流日数		日	50	50	50

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
観光振興事業		継続	2			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費		商工観光課	2:有			
事業概要	観光振興・観光宣伝の実施 ・観光誘客や交流推進に係る事業の実施 ・観光事業推進及びイベント開催等への委託料の交付 ・観光事業団体への補助金等の交付 ・観光情報の収集と発信、紙及び電子媒体による広告宣伝 ・観光誘客や交流人口増加に向けたプロモーション					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		38,875 千円	37,405 千円	37,405 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		38,875 千円	37,405 千円	37,405 千円		
目的	交流人口の増加を図るため、関係団体と連携した事業の推進を図る。					
令和2年度の目標						
・こもろ観光局と連携し戦略的で効果的な観光事業を検討・実施する。 ・関係団体、部署と連携し、小諸ブランドを発信する。 ・訪日旅行誘客(インバウンド)等の拡大に向けた新たな事業に取り組むとともに、各種イベントや関係団体、近隣市町村等と連携した広域連携事業に取り組む。 ・こもろ観光局と連携して観光地域づくりビジョンの達成状況を確認し、必要に応じ計画及び事業の見直しを行う。						
活動指標 特記事項	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	こもろ観光局(日本版DMO)との連携に係る推進会議の開催数		回	12	12	12
	こもろ観光局と連携した着地型旅行商品の実施		商品	60	60	60
特記事項	H31から観光宣伝事業を観光振興事業に統合した。					

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
観光施設運営事業		継続	7		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費		商工観光課	1:無		
事業概要	観光施設の運営及び維持管理				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	10,394 千円	7,322 千円	7,022 千円	
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	855 千円	452 千円	452 千円	
一般財源	9,539 千円	6,870 千円	6,570 千円		
目的	・交流人口の増加を図るため、利用しやすい観光施設の管理運営を図る。				
令和2年度の目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・利用しやすい観光施設の運営を図るため、点検や現状把握に努め、状況によって補修等を迅速に行う。 ・観光案内等、現状に適した案内標識の設置や訪日旅行誘客(インバウンド)等への検討を進める。 ・旧脇本陣衆屋の設置目的に沿った適正な運営を行う。 					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	観光施設(トイレ等)の見回り数	回	4	4	4
特記事項	H26から事業名を、「火山館管理費」から「観光施設運営事業」へ変更する。				

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

事務事業名		新規・継続	施策内順位		
移住・定住促進事業		継続	4		
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項		
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費		商工観光課	1:無		
事業概要	移住・定住を促進する事業の推進 ・移住・定住促進に係る支援業務 ・移住定住人口の増加に向けた情報の収集と発信 ・空き家バンクの運営				
投入指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費	9,934 千円	11,821 千円	10,733 千円	
	特定財源 国・県支出金	2,570 千円	2,800 千円	2,800 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源	7,364 千円	9,021 千円	7,933 千円		
目的	市外からの移住者等の流入促進と市外への流出の抑制を図り定住者を増やすことで人口減少に歯止めをかける。				
令和2年度の目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットを絞ったイベントを開催し、移住推進の取り組みを行う。(小諸市単独セミナー3回開催予定) ・空き店舗活用、創業希望者をターゲットとした移住推進の取り組みを行う。 ・SNSやメディアを活用し移住が推進するような情報発信を行う。 ・不動産協会と情報交換等を行い、今後の宅地開発支援の可能性を研究する。 ・様々な媒体を活用した情報発信により空き家バンクの登録物件を増やす。 					
活動指標	指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	移住につながる催しへの参加やイベントの開催件数	回	10	10	10
特記事項	活動指標を令和元年度から下記へ変更 1 移住につながる催しへの参加やイベントの開催件数 目標値 10回 2 空き家バンクへの登録件数 50件				

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
観光地域づくり事業		継続	1			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費		商工観光課	1:無			
事業概要	日本版DMO「こもろ観光局」を核として「オール小諸」で地域づくりに取り組むことを目的として、「推進体制の構築」「地域資源を磨き、観光交流に活かすストーリー作りと旅行滞在プログラムの造成」「ブランド発信、プロモーションの充実、強化」といった事業を実施する。					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		126,000 千円	155,000 千円	0 千円	
	特定財源	国・県支出金	63,000 千円	96,631 千円	0 千円	
		地方債	11,200 千円	70,700 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		51,800 千円	155,000 千円	0 千円		
目的	観光を切り口に、観光資源・地域資源の活用により「こもろ観光局」を核として「オール小諸」で地域づくりに取り組むとともに「こもろ観光局」の自立に向けた支援を行う。					
令和2年度の目標						
<ul style="list-style-type: none"> ・「こもろ観光局」の各種取組を強化し、より地域に根差した観光地域づくりを推進するとともにブランディングの取組を本格化する。 ・これまで立案した旅行商品と連動する利活用方策に基づき動物園の再整備事業に着手する。 ・こもろ観光局が自立するための基盤の整備を進める。 						
活動指標	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	観光地入込数		万人	189	190	191
特記事項	市内宿泊者数		人	66,000	66,500	67,000

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-3 協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
懐古園運営事業		継続	3			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
小諸公園事業特別会計・1公園費・1公園費・1公園費		商工観光課	1:無			
事業概要	・懐古園の維持管理及び運営を行う。(動物園、遊園地、駐車場を含む)					
投入指標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	年度別事業費		132,000 千円	132,000 千円	132,000 千円	
	特定財源	国・県支出金	135 千円	135 千円	135 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	123,531 千円	131,865 千円	131,865 千円	
一般財源		8,334 千円	0 千円	0 千円		
目的	来園者に魅力ある施設環境を提供できるように、適切な維持管理と施設整備を行う。					
令和2年度の目標						
<ul style="list-style-type: none"> ・桜の樹勢回復をすすめ、樹木の維持管理を適切に行い懐古園の魅力維持に努める。 ・再整備計画における動物園の工事期間中の適切な管理運営を行う。 ・市民協働による動物園運営の取り組みをすすめる。 ・動物園再整備計画での財源確保に向けた取り組みを関係課と共にすすめる。 						
活動指標	指標名		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	懐古園への来園者数		人	220,000	220,000	220,000
特記事項	動物園のツイッターのフォロワー数		人	34,000	35,000	36,000

事務事業名		新規・継続		
小諸公園事業特別会計繰出金		継続		
会計・款・項・目		所管課		
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費		商工観光課		
投入 指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年度別事業費	10,000 千円	10,000 千円	10,000 千円
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源	10,000 千円	10,000 千円	10,000 千円	